



**子宮頸がん検診・乳がん検診 無料クーポン券の配布**

女性特有のがん検診を多くの方に受けていただけるよう、次の対象生年月日に該当する女性に「がん検診無料クーポン券」を郵送します。

この機会に、みなさんぜひがん検診を受けましょう!!

● 郵送時期 8月上旬

● クーポン券の利用方法

各集団検診会場か、既に申し込まれた個別検診(レディース検診)の受診医療機関に、受診票とともにクーポン券をご持参ください。受診料が無料になります。



**子宮頸がん検診・乳がん検診 無料クーポン券の配布**

対象検診	対象生年月日
乳がん検診	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日
子宮頸がん検診	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日
	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日
	昭和53年4月2日～昭和54年4月1日
	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日
	昭和63年4月2日～平成元年4月1日

※伯耆町の住民健診として既に有料で受診された場合でも、平成21年4月1日以降の受診であれば、申請されると受診料をお返しいたします。

※詳細については、クーポン券と一緒に送付する「お知らせ」をご覧ください。

【問合せ先】総合福祉課 健康増進室  
☎68-5536

助成対象になる治療時期	助成金額等	対象者
平成21年4月1日以降の治療が対象です。	治療費から鳥取県特定不妊治療費助成による助成金額を差引き、その残額の範囲内で、1回当たり5万円、1年度あたり2回を限度として5年間助成します。	次の全ての条件を満たす方が対象です。 ・伯耆町に住所を持つ方 ・特定不妊治療以外の治療法では妊娠の見込がないか、または極めて少ないと医師に診断された方 ・鳥取県特定不妊治療費助成金の交付決定を受けている方



**特定不妊治療を助成します**

伯耆町では、医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる特定不妊治療について、鳥取県が行なっている特定不妊治療費助成に上乘せして、次のとおり助成します。

※お気軽にご相談ください。

【問合せ先】総合福祉課 健康増進室  
☎68-5536

ほっとはっと ほうき Hot Hatto Houki

伯耆町をもっと知ろう

**まの宝** 松原 貴美雄さん 佐喜恵さん

大山の麓、大原千町の広大な農地で、黙々とすいかの収穫作業をしている夫婦、それが松原さんです。

松原さんは、夫婦で認定農業者に認定され、「売れる作物づくり」をモットーに夏はすいか、冬は白菜を生産しています。

ただ、生産したものを売るのはなく、「どうすれば売れるかをまず考え、それにしたがって作り方も工夫する」のこと。

**自然を相手に 毎年1年生**

松原さんは、化学肥料・農薬の低減と、堆肥を施用した土づくりを行うなど、環境と調和のとれた持続的な農業を行う農業者として、平成20年度鳥取県からエコファーマーに認定されました。



研修生の松岡君とすいかの収穫

また、農業研修生を受け入れ、農業の担い手づくりにも力を入れていきます。

「自然を相手にしているので、教科書どおりにはいかない。毎年1年生のつもり」と、語る松原さんの瞳には、自信に裏打ちされた輝きが満ちていました。

**まのい〜とこ** 別所川 溪流植物園



散策の小道

**美しい緑と 清流の避暑地**

平成12年5月に開設したこの植物園は、大山ガーデンプレイスから榎水高原へと続くメイン道路のほずれにあるため、車上からは確認しにくく、知る人ぞ知る穴場の存在。園内は、総面積が3万1千㎡で、宿根草、花木、樹木などの景観植物約400種類、4万2千本以上が植栽され、コニファーなどが並ぶ散策の小道、親水ゾーンといった多彩なスペースで構成されています。



大山ガーデンプレイスと大山ペンション村との間を流れる別所川親水ゾーン

この植物園は、主に岸本ガーデンクラブまちづくり協議会が管理しており、除草作業やトイレの清掃作業をこまめに実施しています。

植物園で使う堆肥をつくるため、除草した草や落ち葉を一箇所に集めていたところ、腐葉土の中でカブトムシが育つようになったとのこと。

また、大山の澄んだ水が流れる溪流は、水遊びに絶好の場所。これからの季節、涼を求めて、また昆虫採集に、多くの方が訪れるそうです。